



規律を教える日本式体育をブータンで

青年海外協力隊派遣

4月8日、鶴田心晴さん(栴田)が青年海外協力隊員として「幸せの国」といわれるブータン王国に派遣されることを寺西町長に報告に訪れました。現在教員をしている日本体育大学出身の鶴田さんは在学時、協力隊OBから体験談を聞き協力隊への思いが募り、卒業後に青年海外協力隊に応募。選考に合格し、5月からブータン王国ティンブー市の小中学校で体育教員として活動します。「今のブータンの体育はスポーツを行うだけの授業です。規律を守り、協力することの大切さを学ぶ日本式の体育を教え、ブータンの小学生と添田町の小学生をオンラインで繋げる交流授業もできればと考えています」と抱負を語ってくれました。

↑「2年間ブータンで学び、帰国後は中学校の体育教師として働きたい」と笑顔で話す鶴田さん



↓寺西町長に消防庁長官表彰受章報告を行った山之内第5分団長と杉本第1分団長



地域防災を支える消防団活動を評価

令和7年度消防庁長官表彰

添田町消防団第1分団杉本龍馬分団長と第5分団山之内亮司分団長が消防庁長官表彰永年勤続功労章を受章し、寺西町長から伝達されました。平成4年に消防団に入団、令和7年から分団長として活動する杉本さんは「幸地町団地付近で起こった建物火災のとき、筒先で消火を行っていましたが、煙がせまり火災の怖さを知りました。発災時には住民と団員の安全を第一に指揮します」と、昭和63年に入団し今年から分団長を務める山之内さんは「豪雨による災害の多い英彦山・落合地区では早期の避難が大切です。災害対応だけでなく、避難誘導・支援など地域に寄り添う消防団活動を目指します」と決意を新たに話してくれました。

↓シャクナゲやエザクラが見下ろせる絶景ポイントで一時停車したスロープカー。笑顔で記念撮影



霧に包まれた満開のシャクナゲを鑑賞

英彦山スロープカーお花見列車

3回目の開催となる英彦山スロープカーお花見列車が4月18日、19日に開催されました。予約受付開始から1時間で満席となるほど人気のお花見列車。18日は朝から降った雨の影響で、英彦山花園は霧に包まれていましたが、スロープカーが進むにつれ、満開を迎えたシャクナゲが霧の中から幻想的に現れます。日頃は飲食禁止の車内も英彦山で作られたチーズケーキや焼き芋、アイスなどのスイーツを楽しむこともできるお花見列車で、飯塚市から訪れた阪口さん姉弟は、「前はよく家族で英彦山登山を楽しんでいましたが、久しぶりに英彦山に来ました。美味しい、いい体験ができました」と空中散歩の時間を楽しんでいました。

地域に寄り添う民生委員の功績称える

民生委員・児童委員表彰

9年以上務められた民生委員・児童委員に贈られる福岡県民生委員児童委員協議会表彰が3月26日の町民生委員・児童委員協議会定例会で伝達されました。今回は鈴見聡委員、田中美津子委員、鎌田芙美代委員、原珠美委員の4人の民生委員と角崎久美主任児童委員の5人が表彰を受けました。一人暮らしの高齢者や高齢夫婦世帯などを定期的に訪問し、地域の見守り活動や相談などを行っている民生委員。町協議会会長を務める鈴見委員は「介護や障がい、生活が苦しいなど困りごとがあったら一人で悩まず、気軽に声をかけてください」と話していました。お住まいの地域を担当する民生委員の連絡先は役場までお問い合わせください。

↓表彰された(左から)原民生委員、鎌田民生委員、鈴見民生委員、田中民生委員、角崎主任児童委員



シャトルが飛び交う白熱した戦い

第35回町民バドミントン大会

3月15日、町体育館でバドミントン大会が開かれました。男性45人、女性31人、計76人が参加し、白熱した試合が繰り広げられ、会場は大盛況。結果は、



↑大会出場者の最年少は10歳、最高齢は68歳でした

Aコース山口吾間・入口翔太ペア、Bコース吉田桜輝・蓑田康介ペア、Cコース篠原愛・篠原陽菜ペア、Dコース清水琉衣・橋本望愛ペアがそれぞれ優勝を飾りました。

日頃の感謝を込めてリニューアル10周年祭

道の駅歓遊舎ひこさんリニューアル10周年祭

平成28年のリニューアルから10年が経過した歓遊舎ひこさんで、4月5日、リニューアル10周年祭が開催されました。寺西町長や畠田町議会議長らによる



↑1日駅長を務めた添田町PR大使の毛利蘭さん

くす玉開披の後、野菜の詰め放題や買い物客へのハズレなしの抽選会、添田町産のもち米を使った餅つき大会・餅の振る舞いなどがあり、多くの人でにぎわいました。

↓入学認容で名前を呼ばれ起立する新入生 ↓新入生を代表して誓いのことばを述べた日野さん



↑中山校長の話姿勢よく聞く新入生

↑保護者に見守られ行われた最初のホームルーム

新しい仲間と共に踏み出す第一歩

添田小学校・中学校入学式

4月9日に添田中学校、10日に添田小学校で入学式が行われました。63人が入学した中学校では、入学に際し長畑校長の「一人ひとり異なる個性を持つ皆さん。自分の好きなこと、得意なことを集団の中で活かせるチャンスを見つけ、みんなで協力し困難を乗り越えましょう」との挨拶に真剣に聞き入っていました。28人が入学した小学校の入学式では中山校長から同級生や上級生と一緒に仲良く頑張るために大切にしている「いい声、いい顔、いい心」の話を静かに聞き、先生の問いかけに早速いい声で「はい」と元気のいい返事ができました。式終了後の最初のホームルームでも元気で大きな返事が晴れやかに響いていました。